

木馬会会報 (第95号)

＊ダービー特集＊



98/06/05

～木馬達の予想～

栄蔵の一番弟子 TP

～TPの屁理屈～

恥ずかしい。こんな成績で本紙にいることが恥ずかしくてならない。決して大荒れでもないのにこの連敗。まだ私は本紙を名乗る器ではない。それよりなにより、最近、今まで培ってきた理論が崩れはじめている。連闘明けは消し。休み明けの馬体減は消し。前走で馬体が大幅に減っていた馬は消し。等だ。もはや私の理論は時代遅れなのか。それとも日本の競馬が海外並みに変身してきているということか。欧州のように必要なレースしか使わなくなり、豪州のように調子の良い時にはバンバン使うという…。それはそれで日本の競馬界にとっては望ましい姿に変わっていることなので、喜ばしいことだ。私も三十路を迎える今年、時代に取残されぬよう変わらなきゃいけない。

オークスと違って、セイウンスカイ以外、皐月賞上位組に距離に対する不安がない。皐月賞でわかるとおり、3着までと4着以下の馬の能力の違いはその着差が物語っている。他の路線では、青葉賞のタヤスアゲインは相手に恵まれたただだし、プリンシパルSのTブライドルはスリルショー、上がり馬センタフレッシュはアレミロードと、血統が弱すぎる。皐月賞上位組を脅かすことはない。3強の馬券はやはり外せない。その3強のなかで、軸として一番信用できるのはやはり武・Sウィークだろう。過去のSS産駒と比べて特別強いというわけではないが、今年のレベルと騎手の腕を考えれば軸は外さないとみる。Kヘイローは以外とG1ではだらしがないDブレイブ産駒。福永もまだダービージョッキーには若すぎる。Sスカイはやはり血統に不安がある。

さて、皐月賞4着のエモシオンはレース前にパニック状態になる馬。まだ馬が若すぎる。秋になればわからないが、今はあれではG1で通用しない。しかも中間熱発と聞く。5着ディヴァインライトは東京の方が断然良く、皐月賞の着差を詰めるかもしれないが、こちらも中間一頓挫あり、明らかに太く写る。皐月賞4、5着がこのような状態なので、その他にも入着の可能性がある。Eソルジャーは相手なりに走るSS産駒。前走のミラクルタイムとの差はどこまで走っても縮まらなかっただろうが、そんなレベルと考えられていたSゴールドが天皇賞で連対。レベルが低いときはSS産駒だのみだ。Mリュウホウはオープンクラスで善戦を続けており、血統も問題無い。

最後に、私はSウィークはあまり強くないと思っている。ジェニユインレベルだ。もし本当に強いSS産駒だったら単勝万馬券の地方馬に負けるわけではないし、いくら大外を回ったからといっても皐月賞だって勝っていたはずである。今年は外国産牡馬は図抜けているが、それ以外はかなりの低レベルと見ている。だからこそ通用するのであって、4歳限定レースで人気を集め、暮れの有馬で4、5着であろう。それまでせいぜい勝っておきたまえ。

◎…スペシャルウィーク ○…セイウンスカイ ▲…キングヘイロー

△…エリモソルジャー、ミツルリュウホウ、ディヴァインライト、エモシオン

全く当たる気はしないが、今週は土・日のどちらか天気の良い日に中山でやる予定。おじさんも変わらなきゃね。現在の回収率 51.7%

～ライスシャワシャワの予想はよそう～

◎…スペシャルウィーク、○…キングヘイロー、▲…セイウンスカイ

オークスは高松宮記念で一人的中したのをいいことに調子に乗って穴を狙いすぎた。ダービーは素直に予想する。トライアルで度肝を抜くようなレースをした馬はおらず、皐月賞上位3頭がやはり強い。

勝つのはスペシャルウィーク。皐月賞に引き続いての本命とする。その皐月賞こそ荒れた中山の馬場に脚を封じられたのか、伸び切れず3着に終わった。土曜日は雨の予報であり、道悪になると伸び切れないことも考えられるが、中山に比べればはるかに馬場状態のいい東京コースであり、多少降ったとしてもそう悪くならないだろう。弥生賞を制したあの末脚が府中の直線500mで炸裂する。

相手にはキングヘイロー。皐月賞ではいらなかったと思っていたが、伸び切れないSウィークを尻目に2着確保。弥生賞の惨敗&福永ということで軽視したが、見る目が甘かった。だからといって相手筆頭にしたわけではないが、セイウンスカイは今回に限ってはこの2頭の格好の目標であり、後ろから来るSウィーク、Kヘイローが有利。トライアル、別路線組からの台頭がないだけにSウィークの相手筆頭である。

3番手はセイウンスカイ。昨年の2冠馬サニーブライアンは、ダービーを最後に引退してしまったので本当に強かったのかどうか疑問であるが、ダービー逃げ切りは皐月賞がフロックであると誰もが感じていたからだろう。しかし、Sスカイに関しては周囲も強いと認めている馬であり、そうなればSブライアンのようにすいすいと逃がしてもらえとも思えない。よって、ゴール前、上記2頭につかまり3着までか。しかし、どしゃ降り→泥んこ馬場になれば、十分Sウィーク、Kヘイローを食うことも予想され、日曜日の天気次第では◎に変更も。

～F E L A～

今、日本対ユーゴの試合が終わったところだ。ユーゴは強い。そして、ストイコビッチはやっぱりうまい。それに比べて日本はシュートが下手すぎる。まっ、今更言ってもしょうがないのだが。そうそう、カズが代表からもれた。実力的には納得するものであるが、スイスまで連れていったのであれば落とすべきではない。岡田監督も経験をいかすために選んだと言っていたではないか。ならば本戦が始まってからその実力が問われるはず。なぜこのタイミングで外すのか納得がいかない。だいたい25名を選んだ時点でこれはだめだと思った。けがを恐れたのはわかるが、決断をちょっと遅らせただけのこと。その優柔不断さでは世界大会は乗り越えられない。前回ドーハで引き分けた時、日本は3位になり本線に進めなかった。今回のアジア予選も同じ3位である。出場枠が増えただけで、何も進歩していないのである。マスコミに煽られてベストファーザー賞をもらっている場合ではない。岡田監督では3戦3敗が限界である。すでに守りに入っている作戦も気に入らない。ワールドカップが目前だというのに僕の目は日本代表よりもダービーである。

それにしても予想があたらない。馬券を購入する時は木馬会の予想とは違った買い方をしているのだが、結局両方とも中しない。困ったものだ。今回もあたらないと思うが一応予想はする。どうしても福永が好きになれないのと、キングK A Z Uが代表から落とされたということで、強いと思うがキングヘイローは▲まで。スペシャルウィークはT P氏のランキング表に基づいて、同じく▲まで。また、セイウンスカイが勝ってしまうと、昨年に引き続き皐月賞馬の勝利ということになるが、そこまで強くは無いと思うので△。では本命はとなると、あくまでも6月7日を狙っていたというエモシオンを推す。「気性的に問題があるのでは」と、友人の新田君に相談したら論された。どうせあたらないのなら彼に従おう。対抗にはセンターフレッシュ。カズが代表から落ち、中心（センター）となる選手がフレッシュになったという理由だけでそうした。馬券的にはミヤシロブルボンにも応援する。どうせあたらないだろうけど。

それにしても、日本のFWは弱すぎる。

◎…エモシオン ○…センターフレッシュ

▲…キングヘイロー、スペシャルウィーク △…セイウンスカイ

メニューフレンズ

いよいよダービーです。先週は、藤田のヘタなテン乗りのおかげで、僕は大金を束ね損ないました。先週の土曜日は久しぶりに府中に行ってきましたが、そこでも大損をしました。でも、金曜日にはまたテレビに出ることができましたので、いいとしましょう。フェラ氏とテレビ出演を競い合うつもりです。予想は下記のとおり。最近の成績からあまりスペースを取ることができませんので、今回は以上のとおりです。

◎ディヴァインライト、センターフレッシュ

○スペシャルウィーク △エモシオン、ダイワスペリアー

予想はウソヨ 四国の井崎

オークスは◎○▲の順で2、3、4着。土曜日にA指定に並んだところ翌日分のA指定の整理券引替番号札をもらえて現場観戦。このおかげでエリモエクセルがひっかり的中しラッキーであった。これで自信を持ってダービーを迎えることが出来た。

6月7日に開かれる第65回日本ダービー。まずは恒例のタイム評価を示す。基準は900万クラスに取っています。

	3走前	2走前	前走	
セイウンスカイ	-0.3	+1.6	+1.2	A
キングヘイロー	-1.5	+0.9	+1.1	C
スペシャルウィーク	-2.9	+1.7	+0.9	B
エモシオン	+0.3	+0.5	+0.4	
ディヴァインライト	+0.6	+0.9	+0.3	
ボールドエンペラー	-2.5	+0.4	+0.1	
クリールサイクロン	-1.8	+0.1	-0.1	
タヤスアゲイン	-0.2	-0.1	+0.4	
タイキブライドル	-0.3	-0.4	-0.1	
メジロランパート	-0.8	-0.6	+0.4	

エスパシオ	-0.3	-0.5	+0.4
ダイワスペリアー	-0.5	-0.5	-0.3
エリモソルジャー	-0.1	-0.7	-0.9
センターフレッシュ	-0.9	+0.2	-0.1
ミツルリュウホウ	+0.1	+0.1	-0.3
ワールドカップ	-2.4	+0.3	+0.2

すべて黒字はエモシオンとディバインライト号。しかし最大値は上位3頭に遠く及ばない。弥生賞後に強調したが弥生賞の時計はあの時期では超破格。その3強はそのまま皐月賞上位独占。たった2カ月足らずでは新興勢力台頭は無理である。素直に3強のダービーと考えれば良い。

皐月賞後には、スペシャルウィーク頭で相手はキングヘイロー。「スキ」馬券で、3強の組合せで唯一出ていない組合せだ。これで決まり！そう思っていた。しかるに私の競馬の友がことごとくキングヘイローはいらないと言う。距離に一番不安があるのがキングらしい。私にはわからないが。僕は非常に素直な性格であるから、3人が3人とも自信をもっていないと言われると素直に信じる。

今年のG1のテーマは「テン乗り」。キングヘイローが南井にでも乗り変わればおもしろいかも知れないが、福永では無理だ。皐月賞は無心に乗れたろうがダービーは違う。そんな甘いものではない。3強からの消去法で1点勝負となる。

桜花賞、皐月賞、オークスで武 vs 横山は1勝2敗。今度は武が勝つ番である。皐月賞前にスペシャルウィークは皐月賞は勝てず、ダービーを勝つと预言した。皐月賞後は確信に変わり、ファレノブシスの3着でますます武のダービー制覇に自信を深めた。娘は当然スペシャルウィークの応援。今週はテレビの前で叫びます。

◎スペシャルウィーク ○セイウンスカイ

第65回 ダービー

21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
			クリールサイクロン	ディヴァインライト	ボールドエンペラー	ダイヤモンドペリアー	エスパシオ	エモション	セイウンスカイ	ミツルリユウホウ	センターフレッシュ	メジロランバート	エリモソルジャー	シャインポイント	ミヤシロブルボン	スペシャルウィーク	タイキブライドル	タヤスアゲイン	キングヘイロー	ビルドアップリバー	馬名
			蛭名	橋本広	河内	菊沢徳	後藤	松永幹	横山典	南井	角田	吉田	四位	藤田	大塚	武豊	岡部	柴田善	福永	加藤	騎手
				△				△	○	△			△			◎			▲		TP
					△			△	△							△		△	◎		ドロンジョ
									▲							◎			○		ライスシャワー
				△					△		△	△			△	◎	△		○		YO
						△			○							◎		▲	▲		トウインクルガソディ
							◎		▲	△		△				○		△	△		おけらくん
								◎	△		○					▲			▲		FELA
						△			◎				◎	△					△		ミスターX
									◎		△					◎			○		心配御無用!
									◎							◎					へなりん
				◎		△		△	×		◎					◎			◎		ラッキー マネーレス

	オース	優駿	安田	宝塚	秋華	天秋	菊花	功女	マイルC	J C	阪牝	朝日	ｽﾌﾟS	有馬	ﾌｪｱ	桜花	皐月	天春	NHK	マ	高松	オース
TP				○	○	○		○	◎	○		○	○		☆							
ドロンジョ				○	○	○	○	○	◎	○		○	○									
ライスシャワー					○		○	○	◎			○		○		◎						◎
YO				○	○	○	○	○				○	○		◎							
トウインクルガソディ					○	○	○	○	○	○		○	○		◎							
おけらくん			○	○	○	○		○	◎		☆	○										
FELA			○	○	○	○	○	○				○						○				
ミスターX					○	○	○							○				○				◎
心配御無用!					○	○	○	○				○	○	○								
へなりん			◎	○		○	○					○	○					○				
ラッキー					○	○					○	○										◎
マネーレス				○																		
○…～20倍 ◎…20～50倍 ☆…50倍～																						

次週は安田記念号です。